

東京の宝

五日市憲法草案

再発見ツアー

温泉つき

渋谷区が村だったころ、山村の五日市は町だった。青年たちが討論して、千葉卓三郎が書き上げた「五日市憲法草案」。今から約 130 年前のことだ。しかし、この草案はこの地の深澤家の土蔵の中で眠り続けていた。発見されたのは 87 年経った 1968 年だった。204 条で構成された草案は、三権分立を明確にし、「国民の権利」に多くの条文をさいて細かく規定している「民主憲法」であった。自由民権運動の中で起草され、現憲法と地下水脈でつながっている「五日市憲法草案」を再発見しよう。

コース：地元の研究者・鈴木富雄氏の解説を聞きながら、卓三郎が教師をした勸能学校跡、市神様、草案資料が展示してある五日市郷土館、青年が学んだ開光院、草案の碑 写真上、内山安兵衛墓地などを見学。昼食後、草案が眠っていた深澤家跡（土蔵 写真下、権八の墓）を見て秋川溪谷・瀬音の湯（温泉入浴）へ。



9月19日(日) 午前10時、JR武蔵五日市駅前集合

- ◆交通：JRニホリデー快速あきがわ号新宿駅始発 8:47→立川 9:15→武蔵五日市駅 着 9:54。西武線＝小平発 8:52 拝島行き→拝島駅でJR五日市線(9:22 発)に乗り換え武蔵五日市駅 着 9:40。
- ◆再発見ツアー概要：午前中は徒歩(全行程約3.5 ｷ)で巡ります。午後は地元メンバーの車に分乗し深澤家跡(片道約5 ｷ)からA組は瀬音の湯へ(入浴)。帰りは路線バスで武蔵五日市駅に午後5時15分頃帰着です。B組は温泉に行かずに武蔵五日市駅へ。
- ◆費用：資料代(1000円)、ほかに入浴料800円・食事代等が必要です。
- ◆募集人数：30人程度。
- ◆お問合せ申込み：あきる野9条の会事務局前田まで。電話・fax 042-558-7857、メールは info@a9akiruno.net (あきる野9条の会 HP のお問合せをクリックして)

主催：あきる野9条の会 HPはあきる野9条の会 検索 で。
後援：「五日市憲法草案を東京の宝に」の会(略称・五憲の会)